

当社取り組み研修

会 社 名 ケアパートナー株式会社
代表者名 代表取締役社長 白井 孝和

「認知症サポーター養成講座」の実施について

ケアパートナー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：白井孝和）は2019年4月16日ハウコム株式会社にて「認知症サポーター養成講座」を実施致しましたことをご報告いたします。

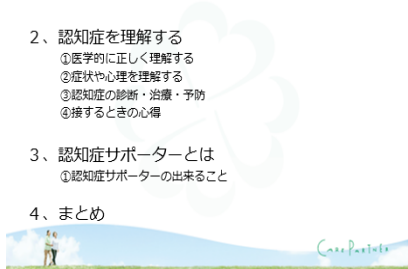
1. 認知症サポーターとは

「認知症サポーター養成講座」とは認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を全国で養成する厚生労働省の掲げる認知症施策の一つです、介護従事者だけではなく、地域住民、金融機関やスーパーマーケットの従業員、小、中、高等学校の生徒など様々な方が受講している講座で、現在全国の認知症サポーター数は11,442,490人[平成31年3月31日]となる取り組みです。

2. 講座の内容

本日の内容

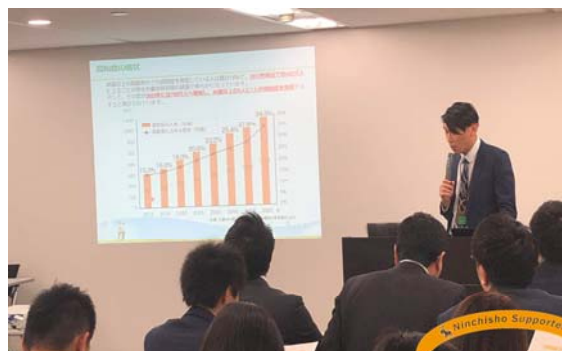
- 1、はじめに
- 2、認知症を理解する
 - ①医学的に正しく理解する
 - ②症状や心理を理解する
 - ③認知症の診断・治療・予防
 - ④接するときの心得
- 3、認知症サポーターとは
 - ①認知症サポーターの出来ること
- 4、まとめ



認知症を取り巻く現在の環境から、認知症の原因疾患、種類、症状、対応方法のポイントなどをお伝えいたしました。
また、受講者の仕事内容に合わせた事例DVDをご用意し、より具体的な対応方法を見て学んでいただきました。

3. 講座風景

当日は全国106名店長、所長が参加され新たな認知症サポーターが誕生し、サポーターの証でもある「オレンジリング」を手にしたアンケートでは「認識が大きく変わった」「実家の家族を注意深く見ておこう」「近所の方への挨拶から始めよう」といった声が挙がっておりました。



【講座風景】

○本件に関するお問い合わせ先 . . . 03-6718-9077（能力開発部 兼原・福井）